ぐっすりーぷ

Vol.15No.10
SAS支援会

〒951-8061
新潟市中央区
西堀通5番町
こうの歯科
（担当：河野）
025-226-6050

神林 崇教授（筑波大学国際統合睡眠医科学研究機構）特別講演

「オレキシン研究の進展と睡眠医療への貢献」

第２０回新潟睡眠呼吸障害研究会

去る10月5日の第２０回新潟睡眠呼吸障害研究会で、オレキシンを発見した柳沢正史教授が機構長を務める筑波大学国際統合睡眠医科学機構から神林崇教授をお招きし、「オレキシン研究の進展と睡眠医療への貢献」という演題で特別講演を行いました。

オレキシンは脳の視床下部で産生される神経ペプチドで、覚醒システムを活性化させて意識をはっきり保つのに役立ち、その不足は、ナルコレプシーという睡眠障害の原因となることが知られています。オレキシンの効果を抑制することで眠気が生じるため、オレキシン受容体拮抗剤が新しい睡眠薬として上市され、一方、ナルコレプシーの特効薬として期待されるオレキシン作動薬も開発されております。

ナルコレプシーは日中に強い眠気が突然襲ってくる睡眠障害で、笑ったり驚いたりすると突然筋力が低下する情動脱力発作が特徴です。そのため、車の運転など危険を伴う行為は禁止されます。現在は、眠気の予防に中枢神経刺激剤を、情動脱力発作の予防に抗うつ剤をと、分けて処方されていますが、オレキシン作動薬が上市されれば一剤で済むことになりそうです。（正）

2面　1面
「神林崇教授の特別講演」
「須田会長のしょっぺ店の楽しみ方」
「気になる医療ニュース」
「思い出のぐっすりーぷトピックス」

しょっぺ店の楽しみ方50
「駅前・沼垂界隈飲み歩き編」

支援会会長　須田　和行

新潟バーベキュー協会長

久しぶりの昼飲みは、新潟駅前のメキシコ料理店からスタート。メキシコ料理と言えばタコス、ということでポークビーンズとチーズを挟んだケサディーヤにメキシコビールで乾杯！軽めのビールとよく合って最高です。

そして2軒目は、沼垂地区にオープンした「新潟浜焼太郎」さんへ。4時のオープン前なのに中に入れてもらい、海鮮系なら日本酒だよねということでお刺身と麒麟山を注文。今年オープンしたこちらのお店は、以前紹介した本町の古川鮮魚にお勤めだった方が独立開業され、今回が初訪問なんです。浜焼太郎というだけあって、目の前のロースターでホタテや海老などを自分で焼きながら食べるスタイルが楽しいので、早速イカ焼きを注文して焼きました。ふっくら柔らかな焼きたてのイカを頬張りながら、日本酒をキューッと。ああ、たまりませんなあ。

さて、まだ陽も高いうちから既に勢いがつき、3軒目は近くにこれまた今年オープンした「寅や」さんへ突入です。こちらは、壁の棚一面にウイスキーが数え切れないほど並んだ新潟では珍しいウイスキー専門店。既に結構飲んでますが、口当たりのいいスコッチウイスキーをセレクトしてもらいロックでいただきました。この店のお隣には鶏半身揚げで有名な「せきとり」さんがあって、実はこの「寅や」さんのご兄弟が経営者。なのでウイスキー専門店なのにお隣の蒸し鶏を出前してもらい、鶏を貪りながらスコッチを流し込むという事ができるのです。寅さん映画の大ファンなので、「寅や」って店名にしたという面白い話を聞いた後、沼垂の名店「大佐渡たむら」さんに行き締めの一杯をいただいて飲み歩きをお開きにしました。

今回もよく飲んだなあ。

医療法人康治会
片平歯科クリニック
www.katahiradental.com/

The Good Sleep Archives (29)

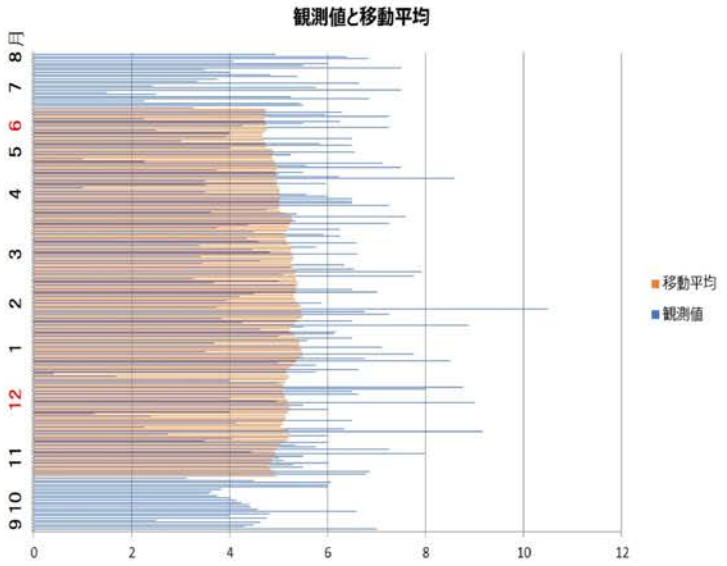
「クロノタイプの年間推移を観察」

第４３回日本睡眠学会学術集会　報告演題

第９巻７号（2018年７月）

クロノタイプで体内時計の年間推移を観察

時計はヒトの睡眠に重要な役割を持つ指標です。睡眠歯科センターと片平歯科クリニックでは深部体温を使った生理指標で体内時計を研究しておりますが、測定できる例数が少なく年間に亘る推移を観察することは困難でした。今回はぐっすりーぷのホームページ上の自動診断サイトから得た３年分の資料からクロノタイプ（ＭＳＦ）の年間推移が観察できることを見事に証明しました。



今月の気になる医療ニュース

4802 妊娠早期の経口ブドウ糖負荷試験で周産期合併症を予測
4803 アスピリン使用によるCRCリスク低下に生活習慣が関連
4804 胆管がんのリスクファクター
4805 CKD高齢患者のタンパク質摂取多いほど死亡リスク低下
4806 てんかん有する女性の死亡リスク3.9倍
4807 反応しない意識障害者でもMRIやEEGで認知課題の遂行を検出
4808 妊娠前に父親がHBV感染で児のCHDリスク上昇
4809 薬剤師性は「身近な危機」との認識を
4810 突然の強い口調と物忘れ、アルツハイマー型認知症と思いきや
4811 がんリハビリテーション体制、確立の歴史
4812 ポジティブ心理学で認知症患者・家族、医療者も皆笑顔に
4813 中年期のストレス疲労と認知症リスク
4814 横隔神経麻痺に気をつけろ
4815 コロナ後遺症の臨床バイオマーカーを探索
4816 GLP-1RAとSGLT2iの併用で心臓や腎臓にさらなるメリット
4817 うつ病を衝撃波で治せるか？
4818 網膜症が認知機能に与える影響
4819 魚油サプリのアトピー予防効果に妊婦の遺伝子型が影響
4820 がんリハビリテーション、改正法の位置付け
4821 うつ病と双極症を見分けるポイントは？
4822 フレイルと高血圧
4823 開放式の三方活栓の誤った取り扱い
4824 高齢NSTEMIへの侵襲的治療、薬物療法単独に優らず
4825 「シーネ固定＝骨折」とは限らない
4826 東京科学大病院長「医歯学、理工学の融合で革新的な医療を」
4827 勝ち組×勝ち組で誕生する東京科学大「早く世界で戦えるように」
4828 新潟県立13病院の赤字額45・7億円に拡大
4829 「まず『患者さま』という呼び方をやめて」医師から切実な声
4830 介護倒産、上半期最多９５件　２４年度、経費増や人手不足
4831 痛み診療の基礎としての急性痛への対処法
4832 終末期医療に有用な皮下輸液
4833 多嚢胞性卵巣症候群
4834 MASLD/MASHに対するビタミンEの効果と限界
4835 PETでの偶発的な非対称性集積は中咽頭がんの可能性低い
4836 喘息治療における吸入ステロイドの用量と有害事象
4837 STEMIへの病院前グルコルチコイドパルス療法で梗塞縮小せず
4838 抗うつ剤はどのように中止するか
4839 痛み診療の基礎としての急性痛への対処法

編集後記

ナルコレプシーは発作的な眠気と情動脱力発作（突然体が動かなくなる）を引き起こすため、診断されると車の運転などの危険を伴う行為は禁止されます。**眠気だけのナルコレプシー**でもいつ情動脱力発作が出現するかわかりませんので、車の運転などが禁止されてしまい生活や行動が制限されてしまいます。といっても、特効薬となるオレキシン作動薬が上市されれば、運転も可能となるかもしれません。河

本紙のホームページが大きく変わりました

http://sleptwell.jp/

① 睡眠障害自動診断（その場で結果がでます）
② 本紙のバックナンバー（第１号から全号）
③ コミック『いびき症三兄弟』（全巻）
④ 好評いただいたトピックス集
⑤ 睡眠に関する耳より情報や豆知識

こばやし内科
すいみん医歯科センター　医科本部
内科・歯科
小林義昭
河野正己
中央区紫竹山6
025-246-5600

こうの歯科
すいみん医歯科センター　歯科本部
歯科・口腔外科
河野美砂子
河野　茜
中央区西堀通５
025-226-6050

古町心療クリニック
すいみん医歯科グループ
心療内科・精神科
村竹辰之
中央区西堀前６
025-224-7771

TEIJIN
患者さんの
Quality of Life の向上が
テイジンの理念です。
帝人ファーマ株式会社　帝人在宅医療株式会社

FUKUDA DENSHI
医療機器専門メーカーとして、
さらなる発展を目指します。
フクダライフテック北信越(株)
0120－159－303